

この国の「貧しさ」

何年か前、参議院の参考人として招かれ、議員の方々から、次の質問を受けました。

国の「豊かさ」とは何でしょうか。
どうすれば、我が国は、「豊かな国」になることができるのでしょうか。

この質問に対して、心に浮かんだのは、ただ一つの思いでした。

我々は、どこまで豊かになれば、自らを「豊かな国」と考えるのだろうか。

その思いでした。

半世紀を超えて戦争のない国
世界第三位の経済大国
最先端の科学技術の国
世界一の健康長寿の国
世界有数の高等教育の国

人類の歴史を振り返るならば、かつて、こうした境遇に恵まれた国は、この地球上に存在したことはなかった。

我が国以上に「豊かな国」は、かつて、存在したことはなかった。

そのことに気がつかない。

それが、
この国の「貧しさ」なのかもしれません。